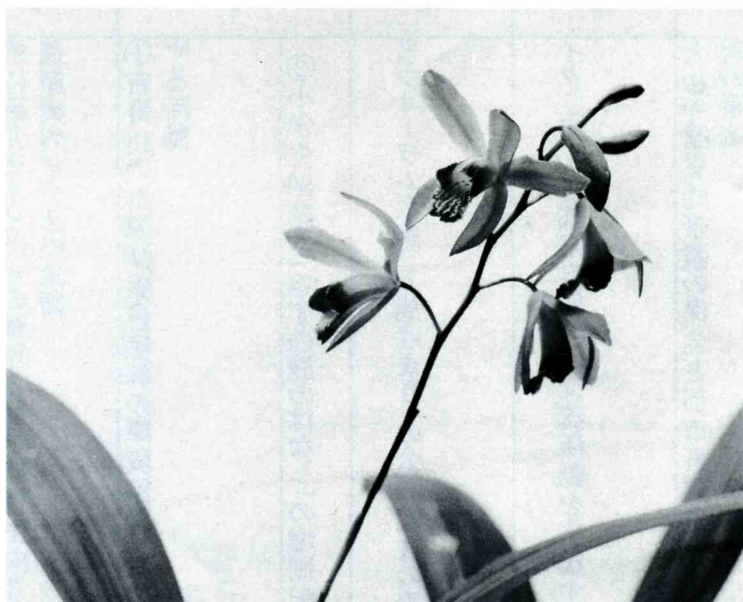


Non Profit Organization
NARA FORUM21

naraなら

会員各位に訴える

NPO事業に全員参画しよう



NPO奈良21世紀フォーラム

理事長 石橋 毅一

奈良21世紀フォーラムは、NPO法人として発足してから4年目を迎えました。出口なしの閉塞状況が13年も続いた日本経済にも、ようやく昨年あたりから景気回復のきざしが見えてきましたが、この春の日差しは300万人に達する失業者、年間3万人を超す自殺者内、1万人は倒産・解雇によるのみに出現したものです。

こうした過酷な経済情勢のなか、会員各位がふるさとの大地に踏みとどまり、フォーラムをさまざまな形で支持して頂いていることに感動を禁じ得ません。

今回の景気回復の原動力は、「新・三種の神器」と称される薄型テレビ・DVD・デジタルカメラの好調な売れ行きによるもので、いずれも最新IT通信技術を駆使した情報機器商品です。

かつて高度成長期に私たちが手にしたものは、電気洗濯機・掃除機・冷蔵庫そして故障の少ないクルマなどいわばヒトの手足の延長線上の働きをする製品群でした。

ところが、今回のものは、ヒトのからだに例えると、頭脳や神経の役割を果たします。ようやく、私たちは「工業社会」を離脱、「情報社会」「知識社会」を迎えたいのです。

「工業社会」は、人々を飢餓から開放し、便利な暮らしと余暇をもたらしました。一方で自然を破壊し、人々を支えてきた「地域共同体」と高齢者・子ども・障害者を守ってきた「家族」をバラバラに分解しました。道を横切るのに命をかける子どもたち―安心して子どもを預けられない保育所や学校―院内感染が避けられない医療施設―人間の尊厳が守られない養護老人ホーム……。

今こそ私たちは、胸に秘めた無償の愛を、ふるさと奈良・大和の再生に役立てよう。会員各位におかれては、次のページに掲げる事業の中から、お好きな項目を選んで、プロジェクトチームに参加し、事業を推進して頂きたいと思います。

このように訴えるのは、人は誰でも、ふるさとに対し、あふれんばかりの想いを抱いていると信じるからであります。

奈良ブランドを広めよう

〔世界遺産アーカイブ構想〕

奈良21世紀フォーラムは、一昨年より、国内そして世界の人に奈良の世界遺産の魅力を知ってもらい、そして奈良に長く滞在してもらおうと世界遺産アーカイブ構想を企画し、討議を重ねてきた。

平成17年度に向けて、我が国を世界のIT先進国にするため、全国的に色々なデジタルアーカイブが構築されつつある。また、小泉総理は国会で、日本を訪れる外国人旅行者は平成22年に倍増させることを目標すると演説した。

二つの施策の実現に向けて、さまざまな国や市町村の施策、NPOの活動が現在進行中である。

今が文化資産の宝庫である奈良の観光事業を一層、活性化する絶好のチャンスである。

当フォーラムは奈良県に張り巡らされた光ネットワーク(超高速ネットワーク)を利用し、奈良県の色々なデジタルアーカイブをネットワークし、それらを纏め、奈良伝統文化情報を総合的に利用できるデジタルアーカイブセンターを構築して、奈良のブランド力向上と参加・体験・学習型観光事業すなわちIT環境に根ざした情報型観光事業に貢献

したいと考えている。

《デジタルアーカイブ》

アーカイブは公的記録保管所。

デジタルアーカイブは

デジタル技術やネットワーク技術などを駆使して、過去および現在における様々な知的財産を「創造的に継承」し、「多角的に利用」することを可能にするシステム・社会基盤の総称。

《ポータルサイト》

インターネットの文化遺産情報の入り口となる文化遺産広場

《デジタルアーカイブセンター構想》

デジタルアーカイブセンターは、ポータルサイトと映像ライブラリーで構成される。

(I)ポータルサイトは、まず当フォーラムのホームページを開いて頂くと、画像付き目次が現れ、その目次を選択することにより、文化情報施設に分散蓄積されている世界遺産・伝統文化資産のデジタルコンテンツや世界文化遺産の四季折々の様子を常時配信できるインターネットカメラの映像の中から所望のコンテンツを取得、表示してくれる。

を備えているものである。

これは観光客にとって魅力的なホームページであり、アクセス回数が飛躍的に向上し、奈良ブランドの発信の場(e・ブランドング戦略構築の場)と成りうるものである。

これは観光客に奈良を観光する準備をさせるよい刺激となる。

(II)映像ライブラリーは奈良全域の世界遺産と奈良町などの伝統文化資産を学習するため、歴史文化学習の場である。そのため世界遺産都市の玄関口(平城宮・朱雀門付近)に置きたいものである。

次のような学習ができる。

①最新の発掘成果と新しい研究方法による成果を踏まえ、新しい視点にたつた奈良の世界遺産を大画面の高精細映像で紹介し、世界遺産に対する理解が深まるようにする。

②修学旅行生等の観光客が世界遺産都市平城京の精神・文化資産を学習し、見学・学習ルートを選択する。

③見学アルバムや学習成果の報告書を制作する。

結果、世界遺産都市平城京の精神・文化を次世代に伝え、コンテンツの発表の場として活用され、コンテンツ産業の創出に生かされる。ここに世界遺産アーカイブ構想を実現する。



轆轤チャリティー

3月24、28日、奈良市立美術館で、陶芸教室土工房「轆轤ろくろ」の会員が制作した壺・花瓶・茶碗・皿などの作品展示会が開催された。

「轆轤」主宰者の陶芸作家、古野幸治氏と会員の皆様のご協力により提供を受けた多くの陶芸作品をチャリティー即売し、前回同様売上金の全額(262,400円)を川上村水源地の森保全事業に、寄付した。



本格始動へ

今年の事業内容

今年の総会に提案する事業方針と計画内容が3月20日奈良市内で開かれた理事会で決まりました。

I 基本方針

古都奈良の世界遺産が世界中のどこからでも現状が見られるように、インターネットの端末に遠隔操縦のビデオカメラを設置する他、失われてゆく奈良町の行事やたぐずまいを記録保存する奈良のデジタル・アーカイブをスタートする。

都市化によって失われてゆく大和の歴史的景観の保全に資するとともに既存のマチの再開発による再生事業に着手する。このため定款の一部の変更を決定した。

II 事業プロジェクト

番号	1	2	3	4	5	6	7	8
実施時期	16年度	16年6月～ 17年5月	4月29日 6月6日 9月12日 10月24日 11月7日	4月3日 5月10日 11月3日	4月9・10日 5月 8月下旬	16年6月～ 17年3月	春秋 冬	5～7月
実施会場	東大寺・興福寺・ 春日大社・元興寺・ 薬師寺：春日山・ 唐招提寺・平城宮蹟	奈良町 古都奈良	森と水の源流館 (川上村)	森と水の源流館 (川上村) 橿原神宮 薬師寺 四天王寺	秋篠音楽堂 国際コンクール トステイ夏期研修 (秋篠)	奈良県域	高取 京都 奈良	事務局
要員	ハード 5名	ソフト 5名	各5名	1名 3名 5名	5名 3名 2名	20名	各5名	

古都奈良の世界遺産ネットワークの構築とビデオカメラの設置、情報センターの開設推進

日本最古の門前郷奈良町の年中行事と伝統産業を魅力的に紹介するビデオの制作と修学旅行生向きの世界遺産案内ビデオの企画

①吉野川の水源涵養自然林の環境保全と公園化を支援する活動

②小学生副読本「みずの旅のはなし」の増刷配布

当フォーラム企画「万葉けまり」の公開競技の実施

イタリアー古都奈良の文化交流活動を支援する

大和の歴史的景観の保全と都市再開発のための調査・計画の策定

大和の食材を使った郷土料理を見直すツアーの開催

右の事業を円滑に運営するための事務局の充実と各プロジェクトの編成

「万葉けまり」

平成14年度に当フォーラムが企画した万葉けまりが今年度、3つの大きな行事に参加、会員の皆様に、そして全国の方にも見て頂けることになった。

春の神武さんの前で披露奉納

4月3日橿原神宮の神武天皇祭で(通称・春の神武さん)、橿原市民参加のパレードや奉祝行事があり、好天にもめぐまれ、とても賑やかな春の大祭に、わが「万葉けまり」チームは11時過ぎに拝殿前で全員そろって参拝、外拝殿前の広場の一角に作られた会場で3試合行い見物人も集まりアピールできた。(写真下)

平成17年NHKのお正月番組「大化改新」に特別出演!

平成13年に放送された「聖徳大使」に続く古代史ドラマ第2弾で、中臣鎌足と蘇我入鹿を中心に、二人の友情と独裁者になった入鹿を鎌足が討つまでを描く。万葉けまりが、東大寺学園サッカー部の生徒に協力頂き、ドラマの大事な1シーンとして5月に撮影される。



四天王寺ワッソにて競技!

昨年のワッソでも披露する予定でいたが、残念ながらあいにくの大雨で開催されなかった。今年は11月3日に開催予定。
あてやかなパレードの最終地点である四天王寺で万葉けまりを披露する予定。

厚味をます

イタリア歌曲のリサイタル

近代イタリア歌曲の創始者トステイに捧げる恒例の音楽リサイタルが桜花舞う古都奈良の秋篠音楽堂で、4月9・10日の2日間にわたって開催された。

このリサイタルには、昨春秋に初めて奈良で行われた、トステイ歌曲国際コンクールの日本文選大会で日本代表に選ばれた在田恭子さんら入賞者もかけつけ、圧倒的な声量で連日満員の会場を沸かせました。
在田さんらは、5月下旬イタリアのオルトーナで開催される国際コンクールに出場しますが、奈良からは奈良酒の一斗樽をもって応援団が向かいます。



会員募集

社会の誰がいま

あなたを必要としているか
それは奈良21世紀フォーラムです。

ボランティア募集

事務局・編集局・ホームページ作成・企画局(各種イベント企画)のお手伝いをして頂ける方。
源流の森保全事業に協力して頂ける方。

【理事紹介】

理事長 石橋毅一
専務理事 扇谷泰之
理事 榎木康夫 谷口和夫
中野実男 堀井良殷
増尾正子 水谷川忠俊
山口昌紀 和田萃
福嶋重博 中野大

編集 大辻康夫 太田玲子 榎原陽子
発行 特定非営利活動法人
奈良21世紀フォーラム
〒630-8114 奈良市芝辻町4-3-1
ラックエリア橋本ビル5F
tel/fax 0742-35-7007
e-mail: nara21cf@r5.dion.ne.jp
http://www.h7.dion.ne.jp/~nara21cf
表紙写真 吉村玲一